

陳舜臣さんを語る会 通信

NO.111 Apr. 2024

発行 兵庫県明石市北朝霧丘2-8-34

橘雄三方「陳舜臣さんを語る会」

Tel.078-911-1671

編集 「陳舜臣さんを語る会通信」編集委員

発行日 2024年4月1日

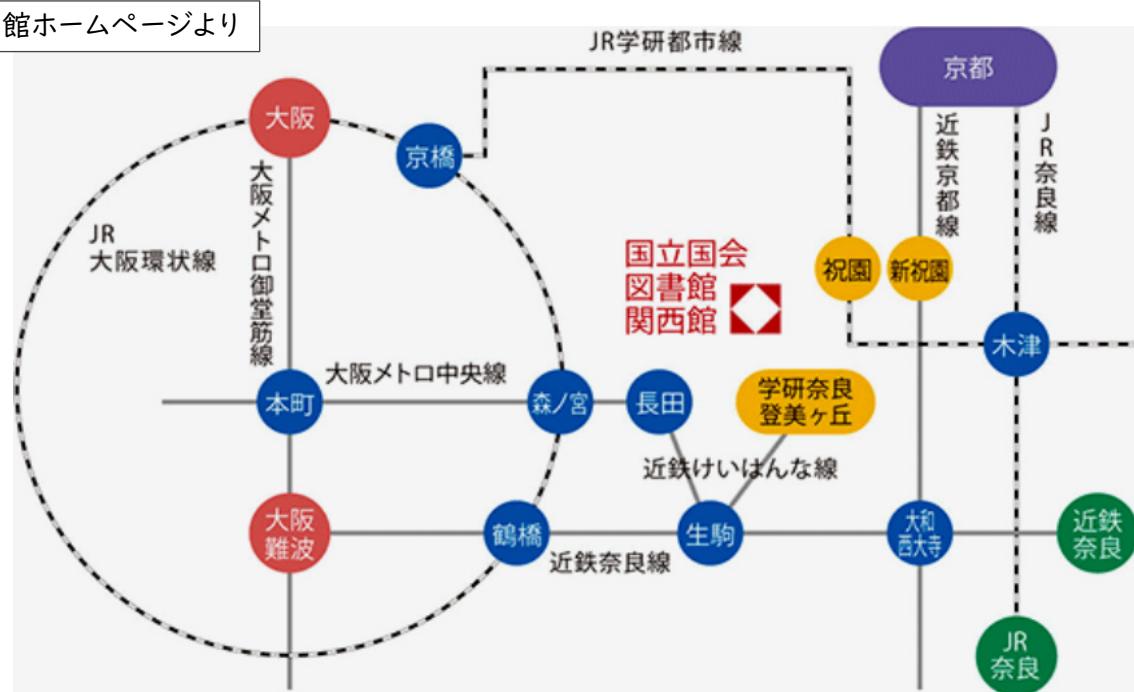
<http://www.eonet.ne.jp/~yuzo/>

国立国会図書館並びに古本で、短編集未収録27作を確認

「陳舜臣さんを語る会通信」No. 89にあげた中短編143作はすべて、中短編集に収録されたものです。

中短編は通常、単独で、週刊誌や月刊誌などいろんな雑誌に発表されたあと、中短編集に収録されて単行本化されます。しかし、そうならなかった作品も相当数あるようです。それを拾い集めることは至難ですが、陳舜臣年譜(『陳舜臣中国ライブ ラリー30』)からピックアップすると、20~30編になります。

今回、これらを、国立国会図書館の蔵書を利用し、できるだけ多く集めようと思い立ちました。まず手始めに、3月の暖かい日、同図書館の関西館を訪問しました。8時前にJR明石を出発、三宮で阪神電車の近鉄奈良行快速急行に、更に近鉄奈良線の生駒で近鉄けいはんな線に乗り換え学研奈良登美ヶ丘で下車、最後はバスを利用、同館の受付に立ったのは丁度、10時でした。同館に、ほぼ4時間居て、この日の収穫は、短編小説と思っていたのがエッセーだったりして、5編に過ぎませんでした。しかし要領が分かり、東京本館に遠隔複写を依頼するときの役に立ちましたし、面白い体験・日帰り旅行でした。（編集委員 橘雄三）



所在地は京都府相楽郡精華町精華台。奈良とばかり思っていたら京都だったのビックリ。

左の写真、左手の道路のバス停

「国立国会図書館」で下車。

写真、出っ張ったトンネルのような廊下が入口。ここから入って、階段を下り、地下一階が受付。閲覧室も地下一階。

国立国会図書館並びに古本で、短編集未収録27作を確認（一覧）

番号	題	初出誌	初出年	初出月など	掲載ページ	備考
1	潜伏者	新週刊	1962	3月22日号	64-68	データベース
2	午前11時30分	推理ストーリー	1962	7月号	64-76	東京遠隔複写
3	千客万来	週刊大衆	1962	8月4日号	78-85	東京遠隔複写
4	火の周辺	宝石	1963	2月号	32-49	東京遠隔複写
5	アルプスの密室	漫画読本	1963	3月号	232-237	東京遠隔複写
6	宿縁	宝石	1963	5月号	34-51	古本
7	怪物も死ぬ	世代'63	1963	(9月)	342-352	関西館
8	社長はおびえた	宝石	1964	3月号	48-67	古本
9	新・黄色い部屋	漫画読本	1965	1月号	226-233	古本
	新・黄色い部屋■解決編	漫画読本	1965	新春特別号	243	東京本館
10	三つ巴の殺意	推理ストーリー	1965	2月号	155-187	東京遠隔複写
11	一人の城	小説現代	1965	3月号	95-107	東京遠隔複写
12	おれは誰だ	漫画読本	1965	9月号	226-233	東京遠隔複写
13	狂った手鉤	推理ストーリー	1967	2月号	74-94	古本
14	三つのアリバイ	漫画読本	1967	3月号	228-235	東京遠隔複写
15	柔道指南の報酬	旅	1967	5月号	249-257	東京本館
16	疾走する青春	週刊読売	1968	5月10号	102-111	関西館
17	第三の告白	小説エース	1968	11月号	92-111	東京遠隔複写
18	美貌の波紋	小説現代	1969	4月号	148-160	東京遠隔複写
19	浮いた手紙	小説サンデー毎日	1970	6月号	244-264	東京遠隔複写
20	居候坊主	週刊言論	1971	1月22日号、 29日号	118-123 120-124	東京遠隔複写
21	死んでいる	別冊小説宝石	1971	新春特大号	70-79	東京遠隔複写
22	ありえない関係	オール讀物	1971	4月号	328-345	関西館
23	キレモノ・ニセモノ	別冊小説宝石	1971	初夏号・6月	71-86	東京遠隔複写
24	破局は穴の中	小説現代	1972	10月号	128-147	東京遠隔複写
25	長い話	オール讀物	1973	11月号	368-385	関西館
26	背負って走れ	カツパまがじん（推理小説代表作選集1977）	1976	9月初秋号	169-187	古本
27	あかつきの霞	週刊小説	1976	12月6日号	8-21	関西館

国立国会図書館 東京本館
国立国会図書館ホームページより



【国会図書館東京本館訪問】
四月中旬、機会を得て訪問。

「初出誌欄」
・通し番号26／初出誌は「カツパまがじん」ですが、「推理小説代表作選集」を購入。掲載ページもこれに拠ります。

【備考欄】
・データベース／自宅パソコンにてプリントアウト
・東京本館／訪問し印刷
・東京遠隔複写／遠隔複写依頼
・関西館／訪問し印刷
・古本／古本屋にて掲載誌を購入

上の表、いくつかの補足

